

# 愛岐トンネル群保存再生委 「手づくり郷土賞」授与式

国土交通省の「手づくり郷土賞」を受賞した春日井市のNPO法人「愛岐トンネル群保存再生委員会」への認定証の授与式が二十日、同市鳥居松町の春日井商工会議所であり、山本勝利理事長らメンバー九人が出席した。

(磯部旭弘)



足立局長(右)から認定証を受け取る山本理事長(中)ら＝春日井市鳥居松町の春日井商工会議所で

## 「励ましの賞」 喜ぶメンバー

地域活性化への優れた取り組みを全国へ拡開に足を運んだ経験を大させようと設けられた賞で、二〇一一年度さまさまにもてなす取は全国から三十八件の応募があり、再生委員と述べた。

会は新規活動が対象の「一般部門」(十二件)で受賞した。認定証を受け取った山本理事長は「励ましの賞をいただいた」と

四十年來、忘れ去られていた春日井市一岐阜県多治見市間の旧国鉄廃線跡を遊歩道化したれからも頑張っていく

### 春日井「次は大賞」意気込む

よつと、〇六年から手弁当で整備を始めてきた。春と秋の一般公開で一万人規模の観光客を集めていることや、『もう開けていいよ』跡地を買い取って保存しようというナショナルトラスト運動で募金活動を展開している点などが評価された。

授与に臨んだ中部地方整備局の足立敏之局

長は、個人的に一般公開に足を運んだ経験を明かして「訪れた人をさまざまにもてなす取組にも感激した」

山本理事長は「励ましの賞をいただいた」と喜びとともに、受賞団体の中から選ばれる「大賞部門を目標して」

「もう開けていいよ」などと交互に言われた

「子どもたちの旧線を利用した思い出を語り「再生、維持に取り組んでいる皆さんに感謝したい」と話した。